

AI状態変化検知アプリケーション(WV-XAE400W) よくある質問集

■はじめに

本書では、AI状態変化検知アプリケーション(WV-XAE400W)におけるFAQの情報についてお知らせいたします。

本アプリケーションご使用時は、設置条件および学習用画像の集め方によって取得できる検知精度が大きく左右されますので、事前の現場確認を行ったうえで、設置することをお勧めします。

AI状態変化検知アプリケーションについて

■ AI状態変化検知アプリケーション(WV-XAE400W)について、よくあるご質問と回答を記載します。

No	分類	質問	回答
1	共通	サポートしているSDメモリーカードを教えてください。	最低でも4GB以上の容量が必要です。 i-PRO機器専用SDメモリーカードを推奨します。
2	共通	SDカード録画との同時使用は可能ですか？	同時使用可能ですが、本製品の起動時・学習用画像を収集時・学習時に、カメラのSDメモリーカードへの録画に影響する可能性があります。
3	共通	SDメモリーカードの容量はどのくらい使いますか？	以下が使用量の目安となります。 ・学習モデル1つあたり：約100MB ・学習用画像1枚あたり：約5MB(4K解像度の場合)、約1MB(FullHD解像度の場合) 実際の残容量は、カメラ本体の[SDメモリーカード]メニューで確認できます。
4	共通	屋外でも使えますか？	屋内使用を推奨します。屋外は気候・日照変動・季節など変動要因が大きく、検知性能が低下する可能性があります。
5	共通	カメラ本体の妨害検知やi-VMDとの違いは何ですか？	妨害検知やi-VMDでは直近の輝度の変化のみ検知していますが、AI状態変化検知では、画像の輝度・色に加えて、AI処理で得られた画像の様々な特徴を学習し、変化を検知することで、i-VMDに比べて日照変動などに対するロバスト性が向上しています。また、AI状態変化検知では学習に使用する画像を選択することができます。 さらに、[人物を状態変化から除外]をOnにすることにより、人を検知対象から除外することができます。

詳細につきましては、設置業者様または販売店様へご確認ください。

AI状態変化検知アプリケーションについて

■ AI状態変化検知アプリケーション(WV-XAE400W)について、よくあるご質問と回答を記載します。

No	分類	質問	回答
1	学習	学習用画像はどのくらい集めれば良いですか？	照明や光の当たり具合の違い等、通常状態において映り方が異なるパターンの画像を集めて下さい。照明があまり変わらない環境では、数枚程度で十分な性能が得られる場合がありますし、見た目が多種多様に変わる環境では、100枚程度必要な場合があります。
2	学習	正常状態の画像ではなく、検知させたい状態を学習することもできますか？	[検知エリア設定]で[状態反転]をONにすると、検知エリアが学習時と同じ状態となった時にアラーム通知できます。
3	学習	学習モデルを3つ保存できるが、どう使い分ければよいですか？	白黒映像でも検知を行いたい場合、カラー映像用の学習モデル、白黒映像用の学習モデルを作成できます。 また、学習用画像を追加して検知精度を試したい場合に、学習済みのモデルを残しておくことができます。
4	学習	学習にかかる時間を教えてください。	学習画像の枚数によって異なりますが、以下が目安です。 ・10枚学習時：3分 ・200枚学習時：10分
5	学習	学習エリアはどんな時に設定する必要がありますか？	画像ごとに学習させるエリアを変えたい場合や、より小さい検知対象物を検知したい場合などに設定します。

詳細につきましては、設置業者様または販売店様へご確認ください。

AI状態変化検知アプリケーションについて

■ AI状態変化検知アプリケーション(WV-XAE400W)について、よくあるご質問と回答を記載します。

No	分類	質問	回答
1	検知	検知できる最小サイズは？	画面の横幅5%以上が目安となります。 iCTのライブ画の1グリッドを目安として下さい。
2	検知	色の違いも検知できますか？	[画像変化しきい値]の調整が必要になる場合がありますが、検知できます。 ただし色の違いの程度によりますので、ご確認の上ご使用ください。
3	検知	検知したい状態になってもアラームが出ません。	以下の内容をご確認ください。 ・デモ画面で状態変化した場所が赤く表示されていますか？ →[画像変化しきい値]を調整してください。赤く表示される範囲が変わります。 ・デモ画面に表示される面積比(%)は、検知したい対象物の大きさと合っていますか？ →[画像変化しきい値]を調整してください。 ・検知したい状態は、[検知時間]より長く継続していますか？ →[検知時間]を調整してください。
4	検知	人が映った際に、アラームが出てしまいます。	[人物を状態変化から除外]をONに設定してください。
5	検知	[人物を状態変化から除外]をONにしても、人物の影でアラームが出てしまいます。	[画像変化閾値]を高くすることで、誤検知が抑制される可能性があります。
6	検知	照明が落ちて暗くなった場合も正しく判定されますか？	暗い状態の画像も学習データに入れることにより、正しく判定されることがあります。
7	検知	置き去り物を検知できますか？	[置き去り検知]を有効にすることで、検知できます。

詳細につきましては、設置業者様または販売店様へご確認ください。